

## 「生殖医療サポーターの会 OKAYAMA」

### 第9回ミーティング議事録

日時：2008年1月17日（木）19時から

場所：岡山大学医学部保健学科棟 3F 多目的室

#### 議事：連絡事項

1. 1月19日（日）井原市での出張相談
2. 再チャレンジ支援プログラム（第2回、不妊、不育の精神的支援）ファイルの配布
3. 第3回不妊・不育ところの研修会の予定  
3月ごろ・・・医療者向けですぐ実践に役立つこと。  
今までの講師は、臨床心理士、心理療法士、助産師、小児科医師など。

#### 協議事項

1. 今年が来年かで、この会から不妊カウンセリング学会への抄録を何か1つ出しては？

#### 研修プログラム（当番班：三宅医院）

1. 各自からの話題提供
  - ・千の風に乗って・・・ちょっとおもしろいお話でした。
  - ・「すばらしい悲しみ」という本・・・魂のお話をする牧師さんのお話。  
悲しみを超えるために10のステップがある。地引網出版です。  
専門馬鹿にならないように。全人的な視野をもって。

2. 症例提示と Discussion

#### 採卵についての1症例

問題点 <麻酔が効きにくい、内膜症があると痛がる、それによりトラウマになる。>

1回目の方ではなく、経験者に多いのですが・・・・・・。どうしても採卵室に入れない。お部屋を出るところから無理で、励まし何とか採卵室まで歩いていくのですが、採卵室前で足がすくんでしまう。最終的に入れられても、どうしても駄目な状態で結局 AIH をすることになる。

#### A. 麻酔について

議事録を参照

#### B. フラッシュについて

議事録を参照

#### C. 採卵室の様子は？

議事録を参照

#### D. 相談室へは採卵での相談はありますか？

- ・病院によって方法が違う、そんなものなのか？
- ・手術になるので怖い
- ・病院によって痛かったり痛くなかったりした
- ・全然金額が違う
- ・安いから駄目なのですか？→病院が独自に決められるので、使っている薬の違い先生の考えの違いなどからです と答えています。

#### E. その他

議事録を参照

#### F. まとめ

＜少しでも患者の負担を軽くしてあげたい、不安感を減らしてあげたい。＞

\*前回の採卵から麻酔を変えてあげられるといいのではないだろうか？

採卵までに決定させておくほうがいい。余裕・時間が必要。

\*楽しい採卵ができるといいですね♪

明るい雰囲気、誰かがそばにいてくれる、暖色系の部屋がいい。

\*シミュレーションを流して、採卵の雰囲気を疑似体験できないだろうか？

入り口から採卵室までの流れ、採卵の様子を流す。

採卵の流れの疑似体験、いい案です。

\*採卵の前に情報提供を。またはそれぞれの処置に対してのアンケートを。

受ける前に書いてもらう。麻酔などステップごとにどうだったか？と。

\*グレードの悪い胚を移植するときの説明

胚移植パターンがわからない、した後で教えてもらって「どうしてする前に？」ということもあった。

少し、当番班の議事録を改変させていただきました。

生殖医療サポーターの会 OKAYAMA 事務局

岡山県不妊専門相談センター

中塚幹也